

令和５年度 学校評価について【全日制課程】

香川県立高松工芸高等学校

1 学校評価委員会

校長、教頭、事務部長、教務主任、各校務分掌長及び担当係で構成する学校評価委員会を５回開催し、学校自己評価及び学校評価アンケートについて検討・実施した。また、これとは別に、７月に授業評価アンケートも実施し検証と改善策を作成した。

2 学校自己評価

①学校運営計画

年度初めに、教育方針及び学校運営計画（重点目標、具体的目標）を策定した。

②具体的目標・具体的方策

５月初旬に、学校運営計画に基づき各校務分掌、学年団、教科、学科において具体的目標・具体的方策を策定した。

③自己評価

最終評価（２月１日基準）を実施した。

④成果と課題

学校評価委員会において、学校自己評価及び学校評価アンケート等を総合的に検証してまとめた。詳細は「令和５年度学校自己評価【全日制】最終評価」。

3 学校評価アンケート調査

① 対象及び回答者数

生徒 777 名、保護者 753 名、教職員 80 名

② 実施時期

令和５年 12月 22日 ～ 令和６年 1月 9日

③アンケート結果の検証と改善策

学校評価委員会において、アンケート結果の分析・改善策を検討した。

○「本校の学習内容は、充実した高校生活を送れる内容になっていますか。」という問いに関して、生徒や保護者ともに、どちらかという「はい」を含めた肯定的な意見が 95%以上あり、本校の学習内容が充実していると考えられている結果が出ている。また、授業についても 95%の生徒からわかりやすく工夫されているとの結果が出ている。感染症の影響は残るものの学校における様々な活動が本来の形に近い状態に行われたこともあり、「工芸展、体育祭、クラスマッチなどの学校行事や生徒会活動は満足できるものでしたか。」という問いに関しては、昨年度より大幅に評価が上がった。

○学校から家庭への情報提供について、どちらかという「はい」を含めた肯定的な意見が生徒で 94%あるが。保護者は 85%と開きがある。また、本校の進路指導や情報提供が生徒の進路選択に役立っているかについても生徒が 93%あるが。保護者は 85%と開きがある。生徒に対して学校・担任からの連絡等が確実に保護者に伝わるよう引き続き指導するとともに、進路指導室や資料室の利用を促し、今以上に十分な情報提供ができるよう計画したいと考えている。

○総合的な評価について、どちらかという「はい」を含めた肯定的な意見が生徒・保護者ともに 95%以上となっており、本校の満足度について高い評価をいただいているが、厳しいご意見もいただいております。今後とも生徒がより満足できる学校生活を送れるよう検証と改善を続けたい。

4 学校評価の公表

学校評価アンケート結果の検証と改善策を、生徒を通じて保護者に配布する。また、学校ホームページに、学校自己評価結果及び学校評価アンケート結果等を掲載する。